

(様式1)

令和6年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立（和地小）学校運営協議会長

＜本年度の目標＞

子供たちが安全に安心して生活するための取組について熟議をすすめていきたい。

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

学校教育目標や「わくわく」「じっくり」「こつこつ」の重点について、校長から説明を受け、委員全員で共有することができた。また、昨年度150周年を記念して子供たちと策定した「和地っ子宣言」を教育活動の随所で活用することを話し合った。

＜評価項目2＞ 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

前年までの取組を踏まえ、学校教育活動の充実についてニーズに沿った熟議を行うことができた。その結果、発足したばかりの和地っ子応援団の支援活動が軌道に乗り、講座やクラブ活動の講師、安全見守り、学習補助などの充実につながった。

＜評価項目3＞ 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

協議会での協議結果は、学校ホームページで資料や会議録を掲載したり、ブログで子供たちの学習活動と共に和地っ子応援団について紹介したりしている。和地っ子応援団の活動を通して、協力者も増えてきているので、保護者に少しずつ周知が広がってきていると感じるが、まだ十分であるとは言えない。

＜評価項目4＞ 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

来年度は2期目に入るため、新委員と共に、子供たちが、より安全に安心して生活し、学びが深まる学校になっていくための熟議を行う。また実際に担任している学校職員も協議会に参加してもらい、より充実した支援活動にしていく。